

「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」静岡県ブースに係る 設営等業務 企画提案コンペ実施要領

1. 共同出展の目的

「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」に静岡県ブースとして共同出展を行うことで、静岡県内中小企業の加工技術・製品等を首都圏にPRし、技術の底上げを図ると共に販路開拓を支援する。

2. 業務の概要

- (1) 業務件名 「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」静岡県ブースに係る設営等業務
(2) 業務内容 別紙「仕様書」のとおり
(3) 業務期間 委託契約締結日から令和7年5月23日（金）まで
(4) 予算上限額 2,400,000円（税込み・10%） ※内消費税 218,181円

3. 応募の方法

(1) 提出書類

- ①企画提案コンペ 参加申込書（様式1）
②提案内容（様式は任意。平面図、立面図、パース図は必ず添付すること。）：2部
③見積書（積算内訳を具体的に記載すること。）
④反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式2）

- (2) 提出期限 **令和7年3月14日（金）16:00必着**

- (3) 提出方法 郵送または持参による

- (4) 提出先 公益財団法人静岡県産業振興財団 取引支援チーム

（担当部署） 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4階
TEL：054-273-4433 E-mail：torihiki@ric-shizuoka.or.jp

4. 企画提案の選定・受託候補企業の選定

- (1) 選定方法 複数の選定委員により、提出書類を基に書面審査を行い、最も優れた提案を選定する。
(2) 選定基準 「実施能力・体制」の可否判断後、以下各項目を5点満点で採点する。

項目	審査の観点
デザイン性	来場者への視認性が高く、共同出展社の一体感があり、展示会に合ったデザインであるか
公平性	共同出展社の展示スペース・位置が著しく不公平となっていないか
機能性	共同出展社の使い勝手（出展社・来場者の動線や展示台・収納スペースのサイズ等）が良いか
独自性	来場者の注目を集めための独自の工夫があるか

- (3) 結果通知 採用可否の選定結果は、採用可否のみを、応募者全員に文書で3月中旬に通知する。
なお、選定理由等選定に関する情報は開示しない。
また、採用提案を行った受託候補企業には、当業務が来年度事業扱いとなるため、内示通知という形で通知を行う。事業実施は、令和7年度の予算成立が決定条件となる。

5. 契約の方法

(1) 契約の締結

令和7年4月初旬に決定通知を行うと共に、業務委託契約書を送付し、契約する。

(2) 企画提案書との関係

企画提案書に記載された事項は、業務仕様書と合わせ、契約時の仕様書として扱うものとする。
但し、本業務の目的達成のために修正すべき事項がある場合には、当財団と受託候補企業との協議により契約締結段階において項目を追加、変更または削除を行うことがある。

6. その他

- (1) 提出書類は返却しない。
(2) 企画提案コンペ参加に要する経費は、全て参加者が負担する。

(様式1)

令和 年 月 日

公益財団法人静岡県産業振興財団

理事長 中西 勝則 様

所 在 地

企 業 名

代表者名

印

「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」静岡県ブースに係る設営等業務
企画提案コンペ 参加申込書

「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」静岡県ブースに係る設営等業務の企画提案コンペに参加したいので、必要書類を添えて申し込みます。

1. 会社概要

企業名			
所在地	〒		
代表者名		電話番号	
従業員数		資本金	
担当者名		所属・役職	
担当者 E-mail			
従業員数		前年度売上高	
適格請求書発行 事業者名		登録番号	

※会社パンフレット等の会社案内印刷物（有れば）・担当者の名刺を添付して下さい

2. 提案内容のポイント（企画提案選定委員会の資料となります）(300 文字以内)

※デザインやレイアウト、集客、経費積算等において、工夫した点や特徴などを簡潔に記載して下さい

3. 業務の執行体制

No.	担当・役割	氏名	自社／自社以外	経験年数	所属部署
1					
2					
3					
4					
5					
6					

※「担当・役割」欄は、統括責任者、設営現場責任者、設営現場スタッフ等を記載して下さい

※設営現場スタッフ等について、未定であれば「氏名」欄に人数を記載して下さい

4. 類似業務に関する実績

No.	展示会名	業務の内容	開催年月	開催場所	発注者名
1					
2					
3					

※展示会等のブース設営に係る業務実績を記載して下さい

※業務実績の設営ブースの写真があれば、資料として提出して下さい

(様式2)

反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

公益財団法人静岡県産業振興財団

理事長 中西 勝則 様

私は、次の1の各号のいずれかに該当し、若しくは2の各号のいずれかに該当する行為をし、又は1に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、貴産業財団への申込が拒絶され、又は、申込に基づく決定が取り消されても異議を申しません。

また、これにより損害が生じた場合でも、一切私の責任といたします。

1 貴産業財団との取引に際し、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- (1) 暴力団
- (2) 暴力団員等（暴力団員及び暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）
- (3) 暴力団準構成員
- (4) 暴力団関係企業
- (5) 総会屋等
- (6) 社会運動等標ぼうゴロ
- (7) 特殊知能暴力集団等
- (8) 前各号に掲げる者と次のいずれかに該当する関係にある者
 - ア 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営を支配していると認められること。
 - イ 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営に実質的に関与していると認められること。
 - ウ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって前各号に掲げる者を利用したと認められること。
 - エ 前各号に掲げる者に資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められること。
 - オ その他前各号に掲げる者と役員又は経営に実質的に関与している者が、社会的に非難されるべき関係にあると認められること。

2 自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴財団の信用を棄損し、又は貴産業財団の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

3 上記に関して不法行為があった場合は法的措置(民事・刑事)を講じられても構いません。

記入日 令和 年 月 日

住所（又は所在地）

社名及び代表者名又は
個人事業主の氏名

実印